

▼あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。★役場企画政策課まで（電話72・0332）

災害時、地域で対応する

全町一斉防災訓練
野田自治会では、負傷者の救急搬送や応急担架講習会



応急担架の作り方講習会



けが人を応急担架で日野病院へ搬送

訓練を重ね、防災意識の風化防止を図り、町災害対策本部と自主防災組織との連携強化や自主防災組織で訓練を行い、地域防災力と防災意識を高めることを目的に、10月7日、全町一斉防災訓練を行いました。

訓練終了後、各自治会で消火訓練などが行われ、野田自治会では、負傷者の救急搬送と応急担架講習会が開かれ、地域住民は本番さながらに真剣に取り組みました。

応急担架で実際に日野病院まで搬送すると、搬送された人は「ゆっくり運んでほしかった。怖かった」と話し、救急車で搬送された人は「救急車内で救急隊員が落ち着いて対応していて、心強かった」と笑顔。最後に応急担架作りを体験。参加者は気を引き締めた様子でした。



救急隊員が病人を搬送する

第56回鳥取県美術展覧会

県展入選おめでとうございます

写真の部と日本画の部、書道の部に町内から次の皆さんが入選されました。

【写真の部】

無鑑査 生田英明さん（根雨）
受賞候補 岡本勝美さん（貝原）

【日本画の部】

入選 松本利秋さん（秋縄）

入選 頭本俊子さん（根雨）

入選 西村昌敏さん（根雨）

【書道の部】

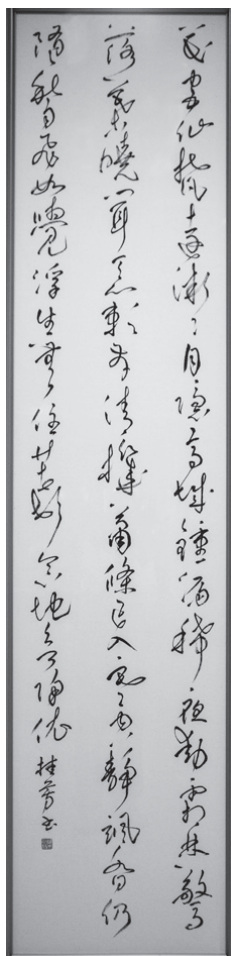
入選 植木正枝さん（根雨）

入選 飯田頼昭さん（根雨）
大谷真二さん（日野病院）

《日本画の部》入選 「語り」頭本俊子さん（根雨）



《書道の部》入選 「花宮仙梵」植木正枝さん（根雨）



農業委員会だより No.37

担い手さんから
お手紙をいただきました！

家族経営で 専業農家を頑張っています！



稲刈りに忙しい川上さん

秋分の日が過ぎてすっかり秋らしくなってきました。周りを見渡すと稲刈りも終わり、稲わらを焼いたり、秋起こしをしたりと秋作業も終わりの農家も多く見られます。まだ稲が残っているのは我が

家の田んぼだけです。毎年の風景であります。

秋作業はどうしても天候に左右され、私は受託作業が優先となりますので、我が家の稲刈りは遅くなってしまうのです。その対策として、早場米のハナエチゼンから、ヒメノモチ、ひとめぼれ、コシヒカリ、ミルキークィーン、そして晩生^{ばんせい}のきぬむすめと、6種類の米を栽培しており、8月下旬から始まり、10月初旬まで約2カ月間稲刈りが続きます。

そのほかには、田んぼに直接種をまく^{じかまき}直播も昨年から2年続けました。従来の田植えよりも遅く種をまくことで稲刈りも遅くなります。

育苗しなくてもよいので大規模農家には合っていますが、除草対策が必要です。肝心の収穫量ですが従来の方法と比べて、そんなに変わりません。来年も直播を行うかは、除草や機械など問題があるので決めてはいませんが、作業時期が従来の米作りとかち合わないことと、育苗の手間が省けることは魅力と感じています。近年、夏の猛暑が影響し、米の品質が悪くなっていますので、暑さに強い品種を探しているところです。



川上 直樹さん 久美子さん（本郷）

稲刈りが終わると、次はブロッコリーの収穫が始まります。早ければ10月下旬ごろからです。今年の秋冬ブロッコリーは、夏の暑さと雨が降らなかったことにより、定植が遅れてしまいました。

ブロッコリーも温暖化の影響か、今まで良く栽培できていた品質が良いものができなくなったため、試験的に新しい品種を植えたり、肥料や施肥の仕方を変えてみたりと試行錯誤している状況です。『大山ブロッコリー』として出荷していますが、大山町などの平場とは気候が違うため同じようには育ちません。本当に農業は天候や気温に左右され、難しいと感じます。



緑が美しいブロッコリー畑

冬にはハウスで花のストックを栽培していましたが、昨年の冬に雪でハウスがつぶれ、今年は栽培していません。来年はハウスを直し、またストックを栽培したいと思っています。なお、ハウスはもう1棟あり、稲とブロッコリーの育苗に使ったり、冬の間、ホウレンソウなどを栽培しています。

なんとか専業農家を続けていけるよう、家族経営で頑張っています！

農業者年金～農業者の方ならだれでも加入できます

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方ならだれでも加入できます。農地を持っていない農業者や、配偶者、後継者などの家族従事者も加入できます。



- ▶ 保険料の額を月額2万円から自分で決められます。
- ▶ 年金は傷害支給され、保険料は全額が社会保険料控除の対象になります。

詳しくは、お近くのJAまたは農業委員会事務局（電話 72 - 2103）